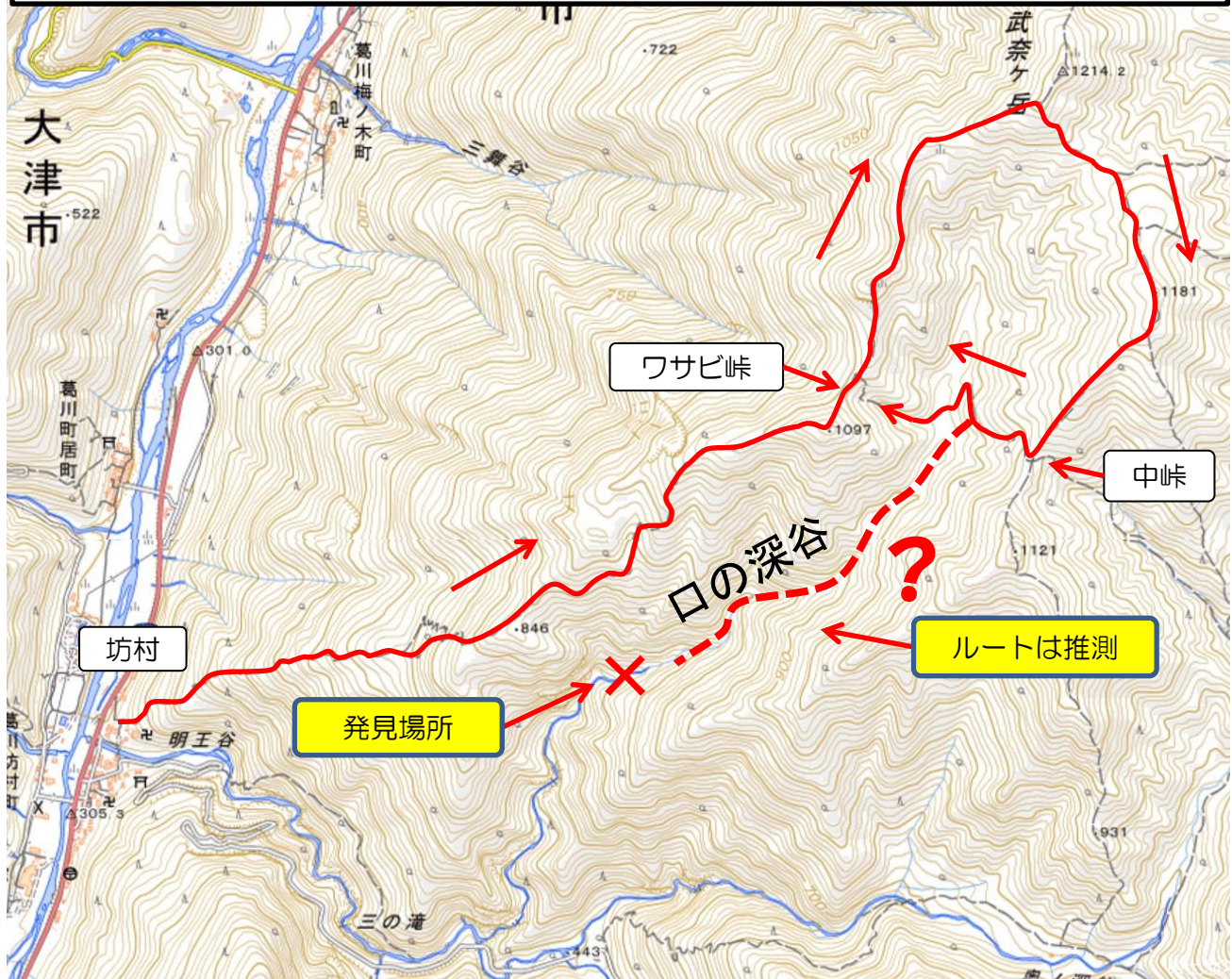


武奈ヶ岳遭難(2020年5月)

5月20日より行方不明の登山者が6月27日、沢登りの登山者により遺体で発見された。武奈ヶ岳周辺は道迷いが発生しやすく、中峠～ワサビ峠までの間は特に道迷いしやすいと言われている。



解説

人気ルートの坊村～御殿山～ワサビ峠～武奈ヶ岳～コヤマノ岳～中峠～口の深谷源流～ワサビ峠～御殿山～坊村と考えたのではないだろうか？中峠を降りてワサビ峠へのルートは注意して行かないと間違いやすい所だ！（HP一部抜粋）。

私の推測だが、沢登のための赤テープに誘われて口の深谷の沢を下ってしまった可能性も否定はできない。中峠～ワサビ峠は「尾根～沢～尾根」と単純化して先読みをすると分かりやすい。事前にそう考えることで、沢を長時間下ってしまうのは「おかしい？」と気づくとはずだが、道迷いはそれを許さない。

そもそも道迷いをするケースのほとんどが先読みをしていない場合が多く、「なんとなく歩き、なんとなく赤テープの方向に進んでいる」のではないだろうか？単独であれば、なおさら道迷いには敏感になり注意してほしいと思う。

地図アプリを使って現在位置確認をすることはとても有効だと考えている。また、地図アプリは現在位置を家族にリアルタイムで伝える機能がある。ご存じだろうか？例えば、YAMAPであれば「みまもり機能」、ヤマレコであれば「いまココ」機能を利用してほしい。ありがたく使わせていただき、道迷い遭難による死亡事故が減少することを祈ります。